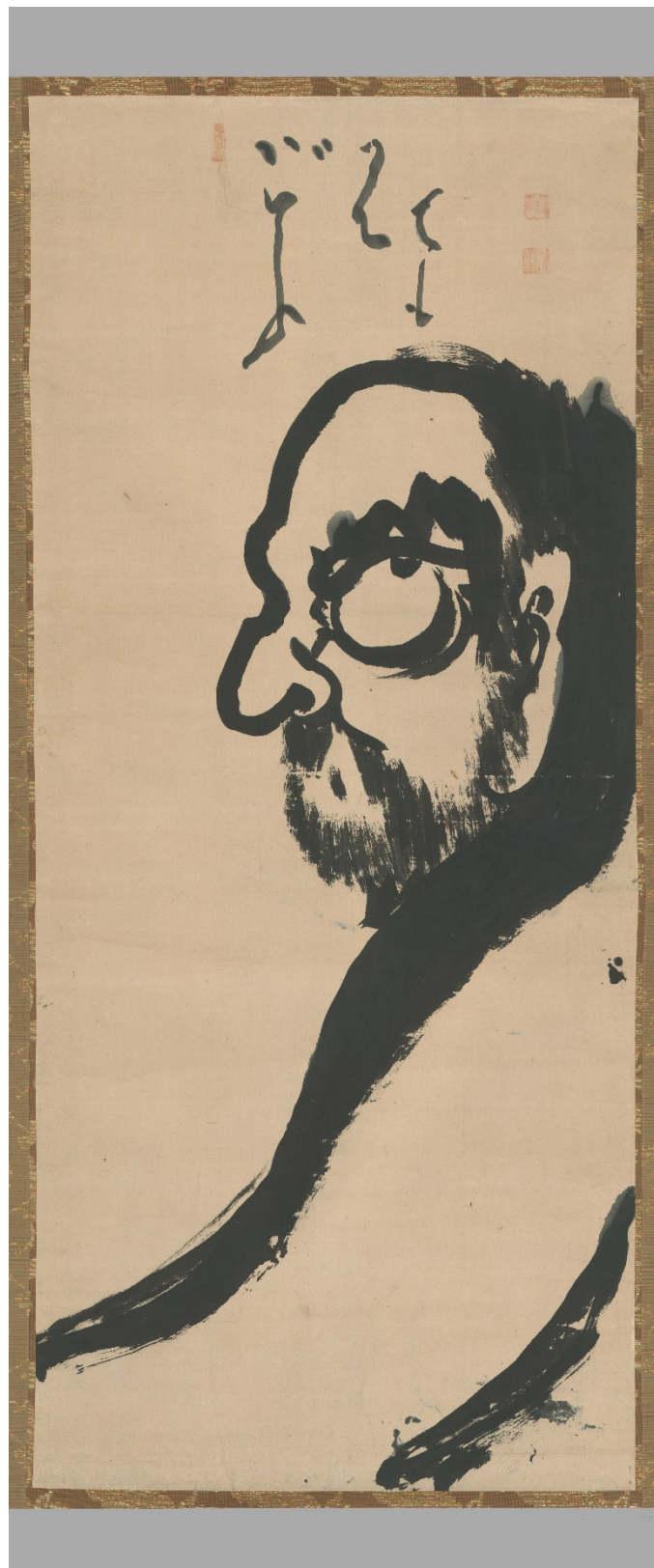




混乱する社会を照らす光明

ブツダと白隠禅師展



令和三年七月十八日(日)

内覧会 午前十時～十二時

※内覧会は招待関係者のみ対象。

一般公開 午後十三時～十五時

※一般公開はどなたでもご自由に観覧できます。〔入場無料〕

相模原市民ギャラリー

神奈川県相模原市中央区相模原一―三 セレオ相模原四階

ブツダと白隠禅師展 相模原実行委員会
〈事務局〉

〒252-0212 神奈川県相模原市中央区宮下 2-11-4

(株)ハシモトコーポレーション

電話 042-774-0964 F A X 042-774-0019

メール kinshi-h@hashico.co.jp

- 主催： 白隠宗大本山松蔭寺・日印文化交流ネットワーク
- 応援： インド大使館
- 協賛： (株)ハシモトコーポレーション
- 後援： (公財)永青文庫・(公財)文化財保護芸術研究助成財団
(公財)日印協会・相模原市・相模経済新聞社
- 協力： スタジオレオ・北辰・UNYdesign

目の覚める聖地写真と高精細の書画が織りなす世界初の展覧

混迷する社会を照らす光明

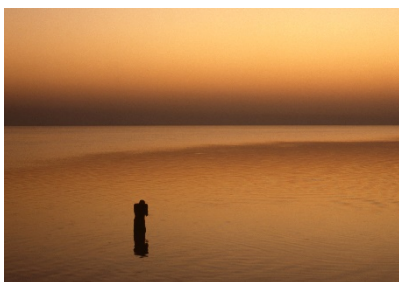
ブッダと白隠禅師展



ガンジスの夜明け



ブッダが初めて教えを説かれた地



祈り



達磨大師



大灯国師



観音菩薩

「ブッダと白隠禅師展」開催のごあいさつ

今日、気候変動や人心の悪化に加え、新型コロナウイルスの流行も伴い、人々は不安にさいなまれ、社会も安定を失っております。このような時にこそ、不安をいなく心を大安心へと転じ、真に安定し得た人格に触れることは、事柄の本質的改善にはたいへん重要なことと思います。

この度、悟りにおいて真の人間に蘇ったブッダの言葉と、丸山勇氏の撮影によるブッダゆかりの聖地の芸術的な写真、そして悟りの深みからほとぼり出た白隠禅師の書画による「ブッダと白隠禅師展」を開催することとに致しました。

丸山氏は、長年にわたり幾度となくインドに足を運び、ブッダの生涯にまつわる仏跡地や仏像を撮り続けてきた世界的なカメラマンであり、その写実的な写真は、中村元博士をはじめ、その道の専門家も等しくその価値を認めるところです。また「駿河には過ぎたるものが二つあり 富士のお山に原の白隠」と、我が国を象徴する富士山と並び賞されるほど傑出した禅僧 白隠禅師（1685～1768）の気迫みなぎる書画を、白隠宗大本山松蔭寺と細川家という、世界随一のコレクションの中から厳選し、しかも、文化財保護と活用のために我が国で開発された高精細スキャニング技術を用いて精密に複製した作品をもって、書画の持つ意義を懇切に示しつつ展覧する世界初の試みとなるものです。

「心がすっきりするもの、心の励みとなるもの」にぜひ触れていただきたいと思います。

ブッダと白隠禅師展 相模原実行委員会

2021年7月18日(日)

【時間】 内覧会 AM10:00～12:00 一般公開 PM13:00～15:00

【会場】 相模原市民ギャラリー（第1展示室）

JR 横浜線相模原駅下車 駅ビル内市営駐車場有

※新型コロナウイルス感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。ご来場の際はマスク着用にご協力ください。

※本展に関するお問い合わせは表面記載の事務局までご連絡ください。

ブッダと白隠禅師展 相模原実行委員会

